

令和2年度 岩手県冬季選手権水泳競技大会

◆大会情報

- ◇主催 (一社) 岩手県水泳連盟
- ◇後援 岩手県、岩手県教育委員会、(公財) 岩手県体育協会、岩手県高等学校体育連盟、岩手県中学校体育連盟、雫石町、雫石町教育委員会、(一財) 雫石町体育協会
- ◇主管 (一社) 岩手県水泳連盟
- ◇期日 令和3年1月16日(土)～17日(日)
- ◇会場 岩手県営屋内温水プール(雫石町長山大鉢盛38-4)【25m×8レーン】
- ◇観客 無観客
- ※各チームで撮影等のため、指導者とは別に保護者代表2名まで入場可とする。なお、入場手続等は選手と同様とし、詳細は2次要項で公表する。

◆日程

- ◇1日目を女子、2日目を男子の競技を実施する。

	1日目(女子)	2日目(男子)
先行入場時刻	実施しない ※選手休憩場所を指定するため 2次要項で公表する	—
選手開場時刻	2次要項で公表する	2次要項で公表する
一般代表入場時刻	2次要項で公表する	2次要項で公表する
ウォーミングアップ(朝)	2次要項で公表する	2次要項で公表する
競技役員主任会議	事前にメール等で行う	事前にメール等で行う
競技役員全体会議 兼 代表者会議	実施しない	実施しない
開会式	実施しない	実施しない
競技開始	2次要項で公表する	2次要項で公表する
閉会式	—	実施しない

◆競技方法

- (1) 競技は、令和2年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則により、種目別、男女別、クラス別に行う。
- (2) 全ての競技をタイムレース決勝とする。
- (3) 200m以上の競技で本大会標準記録から著しく遅れた選手は、競技を途中で中止させることがある。

◆年齢区分

- (1) 個人種目は「学童」「無制限」とする。
- (2) リレー種目は「学童/クラスコード01」「無制限/クラスコード02」とする。また、学童の選手が無制限クラスのリレー競技にメンバーとして出場することができる。

◆予選班組

(1) エントリータイムによる単純方式とする。

◆競技種目

(1) 無制限クラス

自由形	50m	100m	200m	400m	女子 800m	男子 1500m
背泳ぎ	50m	100m	200m			
平泳ぎ	50m	100m	200m			
バタフライ	50m	100m	200m			
個人メドレー	200m	400m				
リレー	4×100m					
メドレーリレー	4×100m					

(2) 学童クラス

自由形	50m	100m
背泳ぎ	50m	100m
平泳ぎ	50m	100m
バタフライ	50m	100m
個人メドレー	200m	
リレー	4×50m	
メドレーリレー	4×50m	

◆申込規定

(1) 資格 ①選手は令和2年度（公財）日本水泳連盟競技者登録完了者であること。なお、未登録者の参加は認めない。

②選手が所属する団体（チーム）も同様に団体登録が完了していること。なお、未登録団体の参加は認めない。

③別表の参加標準記録以内で完泳可能な種目に限り申し込みができる。また、短水路あるいは長水路どちらかで完泳できる種目への申し込みを認める。なお、明らかな実力不足で申込規程違反と認められる場合は、当連盟臨時理事会に諮り、当該団体の大会出場停止等の罰則措置を科す場合がある。

【注】長水路の標準記録を短水路で突破しても出場はできない。

【注】エントリータイムは短水路の記録を入力すること。

④学童の選手が200m個人種目（個人メドレーを除く）に出場する際は、無制限クラスで、且つ無制限クラスの標準記録（短水路、長水路のどちらか）以内で完泳できる選手のみ出場できる。

注）エントリーの際に該当種目のクラスコード「02」を必ずチェックすること。

⑤出場する団体（チーム）は、競技役員1名以上の公認競泳競技審判資格を有する帯同役員を協力することとし、（a）参加申込書の協力帯同役員の欄に氏名を記入すること

⑥県外の登録団体（チーム）の出場は認めない。

⑦⑥に記載されている県外の登録団体（チーム）及び選手であっても、国民体育大会開催基準要項細則第 3 項〔本則第 8 項第 1 号及び第 10 項第 4 号（参加資格及び年齢基準等）〕に定められた「ふるさと選手制度」を活用し、国体に岩手県代表選手として出場する権利を持っている者は出場できる。

- (2) 制限
- ①個人種目の出場数は制限しない。
 - ②団体（チーム）から同一リレー種目への出場数に制限はしない。ただし、同一選手が複数チームに掛け持ちでの出場を禁止する。
例) 同一選手が A チームと B チーム両方に掛け持ち出場はできない。

- (3) 申込金
- ①個人種目 1 種目につき 1,300 円
 - ②リレー種目 1 チームにつき 2,600 円
- ※悪天候、自然災害または感染症流行等により大会が中止になった場合、及び自己による参加辞退、あるいは新型コロナウイルス感染症に係る主催者判断での出場辞退要請となった場合でも申込金の返金はしない。

(5) 申込締切 令和 2 年 12 月 16 日（水）必着

<< 申込必要書類 >> (a) 参加申込書 ※岩手県水泳連盟 HP よりダウンロードし、受領証を添付すること (b) 競技会申込（エントリー）一覧 ※Web-SWMSYS より印刷したもの (c) 競技会申込（エントリータイム）一覧 ※Web-SWMSYS より印刷したもの (d) 競技会申込（リレー）一覧 ※Web-SWMSYS より印刷したもの (e) 申込金 ※振り込んだ後に受領証複写物を（a）に貼付すること
<< 郵送先 >> 〒020-0866 岩手県盛岡市本宮 5 丁目 1-11 熊さんビル 3 階 （一社）岩手県水泳連盟「令和 2 年度冬季県選手権事務局」宛て
<< 振込先 >> 郵便振込 口座番号 0 2 3 5 0 - 7 - 9 2 6 5（加入者名；岩手県水泳連盟） ※通信欄には「令和 2 年度冬季県選手権」と記入すること
<< 問い合わせ >> 問い合わせは FAX で受付する（FAX；019-681-7156）

◆表彰

- (1) 各クラス及び各種目上位 3 名にメダルを授与する。
- (2) 優秀選手賞…各年齢区分男女 1 名ずつに授与する。（学童男女、無差別男女；合計 4 名）
- (3) 佐々木猛杯…無差別クラス男女 100m 自由形の選手権獲得者に授与する。

- (4) 瀬川政雄杯…無差別クラス男女 400m 自由形の選手権獲得者に授与する。
- (5) 各種目の表彰式は行わない。また、優秀選手賞の表彰も行わず通告による発表のみとし、インフォメーションでメダル、及び各賞のレプリカをチームごとに渡す。

◆申込確認

- (1) 申込締切後に申し込み状況の確認をメールで各団体（チーム）に送る。なお、訂正については期日を設け、この期間内に受け付けるものとし、受付期間外、及び大会当日の変更は一切認めない。
- (2) エントリータイムの入力ミスにより標準記録以内に完泳できないタイムを入力した場合は、この訂正受付期間に必ず訂正すること。なお、訂正しない場合は当該種目への出場を認めない。また、その場合、種目代の返金はしない。
- (3) 種目の変更は、申し込み状況の訂正受付期間に申し出ること。
- (4) 種目の追加は、申込締切後は一切認めない。（※訂正期間中に種目の追加は認めない）
- (5) 主催者側の理由で申し込み状況、あるいはプログラム掲載内容に間違いがあった場合は申込状況の訂正受付期間以外でも訂正を行う。

◆プログラムおよび2次要項の公表

2次要項、及びプログラム、タイムテーブルを（一社）岩手県水泳連盟ホームページに掲載するので確認すること。

◆その他

- (1) プログラムは販売しないため、（一社）岩手県水泳連盟ホームページに掲載されているプログラムを確認すること。
- (2) 大会当日の昼食（弁当）のあっせんはしないため、各自で準備すること。
- (3) 宿泊は各団体（チーム）で手配すること。
- (4) 怪我は主催者側で応急処置は行うが、その後の対応は各団体（チーム）で行うこと。
※傷害保険等の加入も主催者側では行わない。

◆新型コロナウイルス感染症予防対策について

- (1) 健康チェック表について下記の通りとする。
 - (1)大会当日（当日を含まず）の2日前から体温及び体調を記入すること。また、チームの代表者は都度確認すること。
 - (2)健康チェック表は会場入場時に提出を必須とする。
 - (3)健康チェック表は記載漏れがないように正しく記載すること。なお、記載に不備がある場合、あるいは健康チェック表を忘れた場合は入場できないことがある。
 - (4)健康チェック表の提出は、選手、指導者、競技役員、保護者代表の入場する全ての者を対象とする。
- (2) 大会参加同意書を提出すること。
- (3) 大会中に館内において新型コロナウイルス感染症の疑いがある者が出た場合について。
 - (1)大会中に新型コロナ感染症の疑いがある者が出た場合、大会を中止する。

- (2)感染症の疑いがある者、濃厚接触の疑いがある者を隔離する。
- (3)感染症の疑いがある者、濃厚接触の疑いがある者を特定すること、SNS等で拡散すること、誹謗中傷することは禁止する。なおすべての関係者の中で本連盟が作成したガイドラインを遵守しなかった場合は、当連盟臨時理事会を行い、罰則措置を科す場合がある。
- (4)岩手県帰国者・接触者相談センター（019-651-3175）に指示を仰ぎ、行動指示があるまですべての関係者は帰宅できない。
- (4) 大会終了後2週間（1月31日）までに新型コロナウイルス感染症の疑いが生じた場合について。
- (1)速やかに下記に連絡をすること。なお、岩手県水泳連盟では感染症拡大防止の対策として参加した各団体（チーム）へ連絡するので、濃厚接触者に該当、あるいは体調不良者が生じている場合はしかるべき措置をとること。
- ・岩手県水泳連盟（019-681-7155）
 - ・岩手県帰国者・接触者相談センター（019-651-3175）
 - ・各団体（チーム）が所在する市町村関係部署
- (5) 入場について
- (1)入口で入館される方全員の健康チェック表確認、手指消毒、及び検温を行う。健康チェック表を忘れた場合、37.5度以上の熱がある場合、及び新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合は入館できない。また選手については出場種目を棄権とし、種目代の返金もしない。
- (2)競技役員、各団体（チーム）、保護者代表者の入場時刻を分け、3密回避を徹底する。入場口に集団を作らないこと。
- (3)保護者代表者について、各団体（チーム）で抽選を行い場所の決定を行うので、入場口に並ぶことを厳禁とする。なお、抽選に関する詳細は2次要項で周知する。
- (5) 選手控え場所について
- 各団体（チーム）の参加人数に応じて指定する。
- (6) 更衣室について
- (1)初日は女子、2日目は男子が競技を行うため、該当日は男女更衣室を分けず全て使用する。なお、旧更衣室は使用禁止とする。
- (2)ソーシャルディスタンス確保のため、更衣室を使用する際は最低限の着替えに留め、複数人で隣り合ったロッカーを同時に使用しないこと。
- (3)ロッカーに鍵をかけて使用しないこと。なお、貴重品を持ち込まず盗難防止に努めること。
- (7) マスクの着用について
- 会場に入る全ての者はマスクを着用すること。なお熱中症回避のため一時的に外すことは構わない。

◆注意事項

- (1) 大会参加にあたっては、一般社団法人岩手県水泳連盟が作成した「水泳競技（記録会）における新型コロナウイルス感染拡大予防＜ガイドライン＞」を熟読の上、遵守すること。
- (2) ごみは各自持ち帰ること。なお、ペットボトル、食べ物、マスク等の感染リスクの高いゴミもあるため、補食やお菓子のパッケージ等も必ず持ち帰ることを遂行すること。